

保健医療学研究科 保健医療学専攻(修士課程) 授業科目・単位数(2024年度以降入学生対象)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		授業形態			1単位あたりの時間数	履修方法及び 修了要件	
			必修	選択	講義	演習	実験・実習			
共通科目	補完統合ヘルスケア特論	1前		2	○			15	十 選 択 4 単 位 以 上	
	東洋医学史特論	1前		2	○			15		
	保健医療研究方法論	1前	2		○			15		
	保健医療教育特論	1前		2	○			15		
	質的研究方法論	1前		2	○			15		
	プログラム言語特論	1後		2	○			15		
	生物統計学特論	1前	2		○			15		
	リハビリテーション教育学特論	1後		2	○			15		
	英語文献講読	1後		2	○			15		
	小計(9科目)	—	4	14	—			—		—
専門科目	健康増進領域	人体構造学特論	1後		2	○			15	1 つ の 領 域 か ら 主 た る 領 域 と し て 8 単 位 以 上、
		栄養・代謝生化学特論	1後		2	○			15	
		発達支援リハビリテーション特論	1後		2	○			15	
		介護予防学特論	2前		2	○			15	
		運動生理学特論	2前		2	○			15	
		バイオメカニクス健康科学特論	2前		2	○			15	
		鍼灸健康科学特論	2前		2	○			15	
		放射線安全管理学特論	1後		2	○			15	
		生体防御系臨床鍼灸学特論	2後		2	○			15	
		心身健康科学特論	2後		2	○			15	
		小計(10科目)	—	0	20	—			—	
		臨床検査画像診断学特論	1後		2	○			15	
		血液学特論	1後		2	○			15	
		リハビリテーション学特論	1後		2	○			15	
		運動器系理学療法学特論	1後		2	○			15	
		難病リハビリテーション特論	1後		2	○			15	
		認知症作業療法学特論	2前		2	○			15	
		柔道整復学特論	1後		2	○			15	
		現代臨床鍼灸学特論	1後		2	○			15	
		緩和ケア鍼灸学特論	2前		2	○			15	
		古典臨床鍼灸学特論	2前		2	○			15	
		神経系理学療法学特論	2前		2	○			15	
		内部障害理学療法学特論	2後		2	○			15	
		医用機器計測制御学特論	2前		2	○			15	
		シミュレーション医工学特論	1後		2	○			15	
		医療画像解析学特論	1後		2	○			15	
		放射線治療技術学特論	2前		2	○			15	
		診療画像検査学特論	2後		2	○			15	
医療画像読影技術学特論	2前		2	○			15			
小計(18科目)	—	0	36	—			—	—		
特別研究領域	専門演習	1通	4			○		15	必 修 1 0 単 位	
	特別研究	1~2通	6			○		15		
	小計(2科目)	—	10	0	—			—		—
合計(39科目)		—	14	70	—			—	—	
修了要件及び履修方法										
2年以上在学し、共通科目が必修科目4単位と選択科目4単位を含む8単位以上、専門科目は、専門演習と特別研究の必修10単位に加えて、2つの領域のうち1つの領域を主たる領域として8単位以上、他の領域から4単位以上の12単位以上を含む22単位以上の合計30単位以上を取得し、研究指導を受けて論文審査と最終試験に合格することが必要である。										

保健医療学研究科 保健医療学専攻(修士課程) 授業科目・単位数(2025年度以降入学生対象)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		授業形態			1単位あたりの時間数	履修方法及び 修了要件	
			必修	選択	講義	演習	実験・実習			
共通科目	補完統合ヘルスケア特論	1前		2	○			15	+ 選択4単位以上 必修4単位以上	
	東洋医学史特論	1前		2	○			15		
	保健医療研究方法論	1前	2		○			15		
	保健医療教育特論	1前		2	○			15		
	質的研究方法論	1前		2	○			15		
	プログラム言語特論	1後		2	○			15		
	生物統計学特論	1前	2		○			15		
	リハビリテーション教育学特論	1後		2	○			15		
	英語文献講読	1後		2	○			15		
	小計(9科目)	—	4	14	—			—		—
	健康増進領域	人体構造学特論	1後		2	○				15
栄養・代謝生化学特論		1後		2	○			15		
発達支援リハビリテーション特論		1後		2	○			15		
介護予防学特論		2前		2	○			15		
運動生理学特論		2前		2	○			15		
バイオメカニクス健康科学特論		2前		2	○			15		
鍼灸健康科学特論		2前		2	○			15		
放射線安全管理学特論		1後		2	○			15		
生体防御系臨床鍼灸学特論		2後		2	○			15		
心身健康科学特論		2後		2	○			15		
医療画像処理学特論		1後		2	○			15		
小計(11科目)		—	0	22	—			—	—	
健康回復領域		臨床検査画像診断学特論	1後		2	○			15	
		血液学特論	1後		2	○			15	
		リハビリテーション学特論	1後		2	○			15	
		運動器系理学療法学特論	1後		2	○			15	
		難病リハビリテーション特論	1後		2	○			15	
		認知症作業療法学特論	2前		2	○			15	
		柔道整復学特論	1後		2	○			15	
		現代臨床鍼灸学特論	1後		2	○			15	
		緩和ケア鍼灸学特論	2前		2	○			15	
		古典臨床鍼灸学特論	2前		2	○			15	
	神経系理学療法学特論	2前		2	○			15		
	内部障害理学療法学特論	2後		2	○			15		
	医用機器計測制御学特論	2前		2	○			15		
	シミュレーション工医学特論	1後		2	○			15		
	医療画像解析学特論	1後		2	○			15		
	放射線治療技術学特論	2前		2	○			15		
	診療画像検査学特論	1後		2	○			15		
	医療画像読影技術学特論	2前		2	○			15		
小計(18科目)	—	0	36	—			—	—		
特別研究と演習領域	専門演習	1通	4			○		15	必修10単位	
	特別研究	1~2通	6			○		15		
	小計(2科目)	—	10	0	—			—		—
合計(40科目)		—	14	72	—			—	—	
修了要件及び履修方法										
2年以上在学し、共通科目が必修科目4単位と選択科目4単位を含む8単位以上、専門科目は、専門演習と特別研究の必修10単位に加えて、2つの領域のうち1つの領域を主たる領域として8単位以上、他の領域から4単位以上の12単位以上を含む22単位以上の合計30単位以上を取得し、研究指導を受けて論文審査と最終試験に合格することが必要である。										

保健医療学研究科 看護学専攻(博士前期課程) 授業科目・単位数(2024年度以降入学生対象)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		授業形態			1単位あたりの時間数	履修方法及び要件
			必修	選択	講義	演習	実験・実習		
共通基盤科目	看護研究方法	1前	2			○		15	※ 必修2単位または2年次のいずれ以上でも履修可能
	看護倫理特論	1後・2後		2	○			15	
	ヒューマンケア理論特論	1前・2前		2	○			15	
	コンサルテーション特論	1後・2後		2	○			15	
	保健医療看護政策特論	1後・2後		2	○			15	
	家族看護学特論	1前・2前		2	○			15	
	看護学英語文献講読	1後・2後		2	○			15	
	QOL評価法特論	1後・2後		2	○			15	
	医療安全・チーム医療特論	1後・2後		2	○			15	
	フィジカルアセスメント	1後・2後		2	○			15	
	補完統合ヘルスケア特論	1前・2前		2	○			15	
	小計(11科目)	—	2	20		—		—	
専門科目	看護教育学特論	1前・2前		2	○			15	※ 専攻する専門看護学分野の特論2単位、専攻専門分野以外の特論4単位以上も履修可能
	看護管理学特論	1前・2前		2	○			15	
	急性・慢性・がん看護学特論	1前・2前		2	○			15	
	老年看護学特論	1前・2前		2	○			15	
	在宅看護学特論	1前・2前		2	○			15	
	精神看護学特論	1前・2前		2	○			15	
	育成看護学特論	1前・2前		2	○			15	
	公衆衛生看護学特論	1前・2前		2	○			15	
小計(8科目)	—	0	16		—		—		
研究科目	専門分野研究方法	1後	2			○		15	必修10単位
	特別研究	2通	8			○		15	
	小計(2科目)	—	10	0		—		—	
		—	12			—		—	—

2年以上在学し、「共通基盤科目」から必修科目の「看護研究方法」を含む14単位以上、「専門科目」から専攻する専門看護学分野の特論2谷および専攻専門分野以外の特論4単位以上の計6単位以上、「研究科目」の10単位以上の総計30単位以上を修得し、研究指導を受けて論文審査と最終試験に合格することが必要である。

保健医療学研究科 医療科学専攻(博士後期課程) 授業科目・単位数(2022年度以降入学生対象)

科目区分	授業科目の名称	単位数		1単位あたりの時間数	授業形態			配当年次	卒業要件方法及び履修方法	
		必修	選択		講義	演習	実験・実習			
共通科目	生物統計学後期特論	2		15	○			1前	必修6単位	
	医療科学研究方法論	2		15	○			1前		
	研究倫理特論	2		15	○			1前		
小計(3科目)		6	0		-			-	-	
専門科目	健康機能科学系	システム生理学特論		2	15	○			1後	健康機能科学系及び医療技術開発系から自身の専門領域に最も近い選択科目の特論2単位以上
		臨床神経解剖学特論		2	15	○			1後	
		分子治療学特論		2	15	○			1後	
		分子病態検査学特論		2	15	○			1後	
		計測数理モデル特論		2	15	○			1後	
		生体情報解析学特論		2	15	○			1後	
	小計(6科目)		0	12		-			-	
	医療技術開発系	介護予防技術開発特論		2	15	○			1後	
		生活支援技術開発特論		2	15	○			1後	
		心理社会作業療法学特論		2	15	○			1後	
		鍼灸医療技術開発特論		2	15	○			1後	
		臨床理学療法技術開発特論		2	15	○			1後	
		バイオメディカルエンジニアリング特論		2	15	○			1後	
	放射線技術開発特論		2	15	○			1後		
小計(7科目)		0	14		-			-		
専門演習科目	後期専門演習	2		15		○		1後	必修2単位	
小計(1科目)		2	0		-			-	-	
特別研究科目	後期特別研究Ⅰ	4		15		○		1通	必修12単位	
	後期特別研究Ⅱ	4		15		○		2通		
	後期特別研究Ⅲ	4		15		○		3通		
小計(3科目)		12	0		-			-	-	
合計(20科目)		20	26		-			-	-	
卒業要件及び履修方法										
共通科目で6単位、専門科目は健康機能科学系及び医療技術開発系から自身の専門領域に最も近い選択科目の特論2単位以上、専門演習科目2単位及び特別研究科目12単位の計22単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、本大学院が行う博士論文の審査及び最終試験に合格すること。										

保健医療学研究科 医療科学専攻(博士後期課程) 授業科目・単位数(2025年度以降入学生対象)

科目区分	授業科目の名称	単位数		1単位あたりの時間数	授業形態			配当年次	卒業要件及び履修方法	
		必修	選択		講義	演習	実験・実習			
共通科目	生物統計学後期特論	2		15	○			1前	必修6単位	
	医療科学研究方法論	2		15	○			1前		
	研究倫理特論	2		15	○			1前		
小計(3科目)		6	0		-			-	-	
専門科目	健康機能科学系	システム生理学特論		2	15	○			1後	健康機能科学系及び医療技術開発系の特論2単位以上、専門演習科目2単位及び特別研究科目12単位の計22単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、本大学院が行う博士論文の審査及び最終試験に合格すること。
		臨床神経解剖学特論		2	15	○			1後	
		分子治療学特論		2	15	○			1後	
		分子病態検査学特論		2	15	○			1後	
		生体情報解析学特論		2	15	○			1後	
	小計(5科目)		0	10		-			-	
	医療技術開発系	介護予防技術開発特論		2	15	○			1後	
		生活支援技術開発特論		2	15	○			1後	
		心理社会作業療法学特論		2	15	○			1後	
		鍼灸医療技術開発特論		2	15	○			1後	
		臨床理学療法技術開発特論		2	15	○			1後	
		バイオメディカルエンジニアリング特論		2	15	○			1後	
		放射線技術開発特論		2	15	○			1後	
	小計(7科目)		0	14		-			-	
専攻科目	後期専門演習	2		15		○		1後	必修2単位	
小計(1科目)		2	0		-			-	-	
特別研究	後期特別研究Ⅰ	4		15		○		1通	必修12単位	
	後期特別研究Ⅱ	4		15		○		2通		
	後期特別研究Ⅲ	4		15		○		3通		
小計(3科目)		12	0		-			-	-	
合計(19科目)		20	24		-			-	-	
卒業要件及び履修方法										
<p>共通科目で6単位、専門科目は健康機能科学系及び医療技術開発系から指導教員が指定する選択科目の特論2単位以上、専門演習科目2単位及び特別研究科目12単位の計22単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、本大学院が行う博士論文の審査及び最終試験に合格すること。</p>										

保健医療学研究科 看護学専攻(博士後期課程) 授業科目・単位数(2022年度以降入学生対象)

科目区分	授業科目の名称	単位数			授業形態			配当年次	卒業要件方法及び
		必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習		
共通科目	看護研究倫理特論	2			○			1前	必修 6単位
	看護研究方法論	2			○			1前	
	看護教育学研究特論	2			○			1前	
	小計(3科目)	6	0	0	-			-	
専門科目	看護技術開発特論		2		○			1後	選択 2単位以上
	看護理論後期特論		2		○			1後	
	公衆衛生看護学後期特論		2		○			1後	
	育成看護学後期特論		2		○			1後	
	療養支援看護学後期特論Ⅰ		2		○			1後	
	療養支援看護学後期特論Ⅱ		2		○			1後	
	成人看護支援後期特論		2		○			1後	
小計(7科目)	0	14	0	-			-	-	
特別研究と演習科目	後期専門演習	2				○		1後	必修 2単位
	小計(1科目)	2	0	0	-			-	
	後期特別研究Ⅰ	4				○		1通	必修 12単位
	後期特別研究Ⅱ	4				○		2通	
後期特別研究Ⅲ	4				○		3通		
小計(3科目)	12	0	0	-			-	-	
合計(14科目)		20	14	0	-			-	-
卒業要件及び履修方法									
共通科目で6単位、専門科目より選択科目の特論2単位以上、専門演習科目2単位及び特別研究科目12単位の計22単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、本大学院が行う博士論文の審査及び最終試験に合格すること。									

保健医療学研究科 看護学専攻(博士後期課程) 授業科目・単位数(2025年度以降入学生対象)

科目区分	授業科目の名称	単位数		授業形態			単位数	配当年次
		必修	選択	講義	演習	実験・実習		
専門科目	看護学研究方法特論	2		○			2	1前
	看護実践方法開発特論	2		○			2	1前
	看護システム開発特論	2		○			2	1前
	後期特別研究Ⅰ	4			○		4	1通
	後期特別研究Ⅱ	4			○		4	2通
	後期特別研究Ⅲ	4			○		4	3通
	小計(6科目)	18	0	—			18	—
(医療科学専攻 関連科目 カリキュラム科目)	生物統計学後期特論		2	○			2	1前・2前
	医療科学研究方法論		2	○			2	1前・2前
	研究倫理特論		2	○			2	1前・2前
	介護予防技術開発特論		2	○			2	1後・2後
	生活支援技術開発特論		2	○			2	1後・2後
	心理社会作業療法学特論		2	○			2	1後・2後
	鍼灸医療技術開発特論		2	○			2	1後・2後
	小計(7科目)	0	4	—			4	—
総計		18	4	—			22	—
卒業要件及び履修方法								
特別研究を含む専門科目で18単位、関連科目で4単位以上(「生物統計学後期特論」「医療科学研究方法論」「研究倫理特論」より2単位以上を含む、関連科目全体から4単位以上)の計22単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けて、本大学院が行う博士論文の審査及び最終試験に合格すること。								

助産学専攻科 授業科目・単位数(2023年度以降入学生対象)

区分	授業科目	授業形態	配当年次	単位数		1単位あたりの時間数	履修方法及び卒業要件
				必修	選択		
助産学 基礎	助産学総論	講義	1前	1	/	15	必修 35 単位
	女性健康学総論	講義	1通	2	/	15	
	新生児診断・発達論	講義	1前	1	/	15	
	ハイリスク母子支援論	講義	1前	1	/	15	
	ウイメンズヘルスとリプロダクティブケア	講義	1前	1	/	15	
計(履修方法・卒業要件)				6	/		
実践 助産学	分娩介助技術学演習	演習	1前	2	/	15	
	助産診断・技術学Ⅰ	演習	1通	2	/	30	
	助産診断・技術学Ⅱ	演習	1通	2	/	30	
	助産診断・技術学Ⅲ	演習	1通	2	/	30	
	助産診断・技術学Ⅳ	演習	1通	2	/	30	
	地域母子保健学	講義	1前	2	/	15	
	助産管理学	演習	1前	2	/	15	
	助産学実習Ⅰ	実習	1通	8	/	45	
	助産学実習Ⅱ	実習	1通	2	/	45	
	ハイリスク母子実習	実習	1通	1	/	30	
	地域母子保健実習	実習	1通	1	/	30	
計(履修方法・卒業要件)				26	/		
助産学 統合	補完代替医療とアロマセラピー	演習	1前	1	/	30	
	助産学課題研究	演習	1通	2	/	30	
計(履修方法・卒業要件)				3	/		
卒業要件(最低必要単位数)				35	/		